

環境会計

FDKグループでは、本年度から環境保全に関わる費用と効果を定量的に把握し、環境投資と効果を評価する「環境会計」を導入しました。

集計方法につきましては、環境省の環境会計ガイドライン(2000年度版)に準拠しています。

(単位:百万円)

| 項目 | | 内容 | 実績 | |
|-----|-------------------------|---|---|-----|
| 費用 | 事業 エリア内 | 公害防止コスト | 大気・水質汚濁防止等のためのコスト | 119 |
| | | 地球環境保全コスト | 省エネルギー対策費用、温暖化防止等のコスト | 33 |
| | | 資源循環コスト | 廃棄物減量化・処理費用、節水・雨水利用等資源の効率的利用のためのコスト | 225 |
| | | 下水道費 | 公共下水道費用 | 17 |
| | 上・下流コスト | 生産・サービス活動に伴って上流または下流で生じる環境負荷を抑制するためのコスト(廃製品・包装等のリサイクル・リユース・グリーン購入コスト等) | 18 | |
| | 管理活動コスト | 管理活動における環境保全コスト(環境推進活動人件費、ISO14001認証取得・維持コスト、環境負荷測定コスト等) | 134 | |
| | 研究開発・ソリューション ビジネスコスト | 研究開発活動における環境保全コスト及び環境ソリューションビジネスに関わるコスト(グリーン製品・環境対応技術の設計・開発費用、環境関連ソリューションビジネスコスト) | 56 | |
| | 社会活動コスト | 社会活動における環境保全コスト(緑化の推進、環境報告書作成、環境広告等のコスト) | 13 | |
| | 環境損傷コスト (リスク回避) | 環境損傷に対応するコスト(土壌・地下水汚染等の修復のコスト、環境保全に関わる補償金等) | 35 | |
| | 合 計 | | | 650 |
| 効果 | 事業 エリア内 | 公害防止効果 | 法規制不遵守による事業所操業ロス回避額(*1)、生産活動により得られる付加価値に対する環境保全活動の寄与額(*2) | 257 |
| | | 地球環境保全効果 | 電力・油・ガス等の使用量減に伴う費用削減額 | 68 |
| | | 資源循環効果 | 廃棄物減量化、有効利用等による削減額等 | 315 |
| | 上・下流効果 | 廃製品リサイクル等による有価品・リユース品の売却額 | 34 | |
| | 管理活動効果 | ISO14001構築による効率化、従業員などの社内教育効果 | 25 | |
| | 研究開発・ソリューション ビジネス効果 | グリーン製品・環境配慮型製品、環境関連ソリューションビジネスの販売貢献額 | 7 | |
| | 社会活動効果 | 環境広報活動による企業イメージアップ貢献額 | 11 | |
| | 環境損傷未然防止効果 (リスク回避) | 土壌、地下水汚染対策等による住民補償等の回避額 | 200 | |
| 合 計 | | | 917 | |

*1 操業ロス回避額:付加価値 / 稼働日 × 操業ロス日

*2 環境保全活動の寄与額:付加価値 × 環境設備の維持運営コスト / 総発生費用